

令和3年度【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表（ピーターパン長命ヶ丘）

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	・適切である。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	・配置基準は満たしているが、多機能で行っていることから、スタッフの配置・役割分担には工夫が必要。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	・玄関までの手すりやスロープなど、バリアフリー設備には十分に配慮された設計になっているが、老朽化のため、男子トイレの洗浄ボタンが固め。 ・手洗い場の水道蛇口を自分で開閉しやすいように直した。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	・定期的に職員会議を開き、目標設定と振り返りを行い、業務改善を進めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	6	0	0	・年に1回事業評価アンケートを実施し、保護者から寄せられた意見について職員全員で共有・話し合いを行い、改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	・事業所として自己評価を行い、結果及び改善の内容についてはホームページ等にて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	1	・第三者評価は行われていないが、法人内部での他事業所との相互評価の機会を取り入れていきたい
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	・コロナ事情もあり以前よりは研修への参加機会が減ったが、オンラインでの研修に参加し、資質の向上に努めた。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・定期的面談や送迎時での保護者からの聞き取りをもとに、日々の振り返りにて一人ひとりの発達段階や特性について職員間で共有し、ニーズや課題を整理して計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	・標準化されたアセスメントツールではないが、日々の活動の中で、さまざまな教材や玩具を使って丁寧にアセスメントし、一人ひとりに合わせた支援内容を考え活動を行うようにしている。今後もより客観性をもったアセスメントについて勉強し、取り入れていきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	・担当職員が中心となって、関わる職員全員で立案・共有・検討をしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	6	0	0	・日々の活動の中で、スモールステップで新たな活動や取り組みを実施するようにしている。 ・季節に応じたあそびも取り入れている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	・平日と長期休暇それぞれに合わせて課題を整理し、活動に反映させている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・個別での取り組みと小集団での取り組みは、子どもの状況に応じて取り入れ、支援計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・支援開始前には日案を共有し、個別支援のポイントなどについても細かく確認している。
	⑯	支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	0	3	・今後工夫していきたい。 ・多機能事業のため、職員の就業時間が異なり、送迎終了後だと全員参加の打合せや振り返りは難しいため、翌日に行くことが多い。 ・終了後に時間を取るの難しいが、次の日などに話している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	2	・記録の取り方についてももう少し共有していきたい。 ・記録用紙の書式を変更し、より支援の検証や改善につなげられるように工夫していく。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	・定期的なモニタリングおよび必要に応じて保護者からの聞き取りを行うことで、支援計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6	0	0	・複数組み合わせた支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわし者が参画しているか	6	0	0	・担当者会議には、主に児童発達管理責任者および担当者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	・保護者の同意を得ながら、学校との情報共有や連絡調整を適切に行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか	6	0	0	・現在は無いが、対象となるお子さんがいたら、連携して支援できるよう、医師の指示書などを頂くことになっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	2	・今後取り組んでいきたい。 ・情報が少ないため良くわからない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	2	・今後取り組んでいきたい。 ・今までは無いが、必要であればしていきたい。 ・情報が少ないため良くわからない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	1	・サービス担当者会議や支援者会議等で専門機関と連携し、助言を頂いている。また、必要時に電話などで相談させていただいたり、研修等にも積極的に参加するようにしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	5	・検討していきたい。 ・コロナ禍のため、交流の機会がない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	6	・コロナ事情もありなかなか機会がなかったが、開催案内があれば参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・活動中の子どもたちの様子や課題に向けた取り組み、支援の工夫などについて、送迎時または連絡帳にてできるだけ詳しくお伝えするようにしている。その中で、家庭での過ごしや保護者の思いなども聞き取れることを心掛けている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	0	3	・ペアレントプログラムについては、今後児童発達支援センターや地域の子育て支援事業に取り組んでいる所と協働しながら、取り入れていきたい。また、そのような情報を積極的に保護者にお伝えしていく。
保護者への説明責任	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	・見学時や契約時に丁寧に行うようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	・秋ごろの面談は一部実施できず書面でのやりとりになってしまったが、今後も可能な限り定期的な面談を実施していきたい。また、定期以外でも育児等の相談は受けるようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	・コロナ事情もありできなかったが、アンケートを取るなどして、保護者会のあり方について検討したい。 ・オンラインの活用等も考えていけたらと思う。
	33	子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・相談や申し入れ、苦情受付窓口については保護者へ周知し、迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・毎月、事業所の通信を発行し、活動の様子や大まかな予定などを伝達している。また、法人の会報でも保護者への情報発信を行っている。

任等	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・職員の中では個人情報の取扱いに対し、周知・徹底している。個別のファイル等についても鍵付き書庫を使用している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	・個々の特性に応じた意思疎通の方法やコミュニケーションツールを工夫している。 ・保護者とのやりとりでは、送迎時だけで足りない部分を電話やメール連絡で補うようになっている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	0	5	・コロナのためできていない。 ・事業所に大勢を招待する行事はまだ難しいが、コロナ感染予防に努めながら、地域との交流を図れる機会を前向きに検討したい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	・各種マニュアルは整備されており、職員間では周知しており、訓練も実施できている。保護者への周知がまだ十分ではないため、今後丁寧に周知していく。
	③⑨	非常災害発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・定期的に避難訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・虐待防止委員会を設け法人全体で取り組んでいる。また、その中で研修についても計画的に入れていきたい。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか	6	0	0	・契約および支援計画作成の際、保護者の理解と同意を得るようにしている。 ・必要な対象については、さらに話し合いが必要。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	4	0	2	・食物だけでなく、あらゆるアレルギーに対してしっかり対応していくようにする。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	1	・ヒヤリハットを、記録として残し共有した時と、口頭で伝え共有した時があった。些細なことでも記録として残してヒヤリハットを日々の活動に生かすようにしたい。